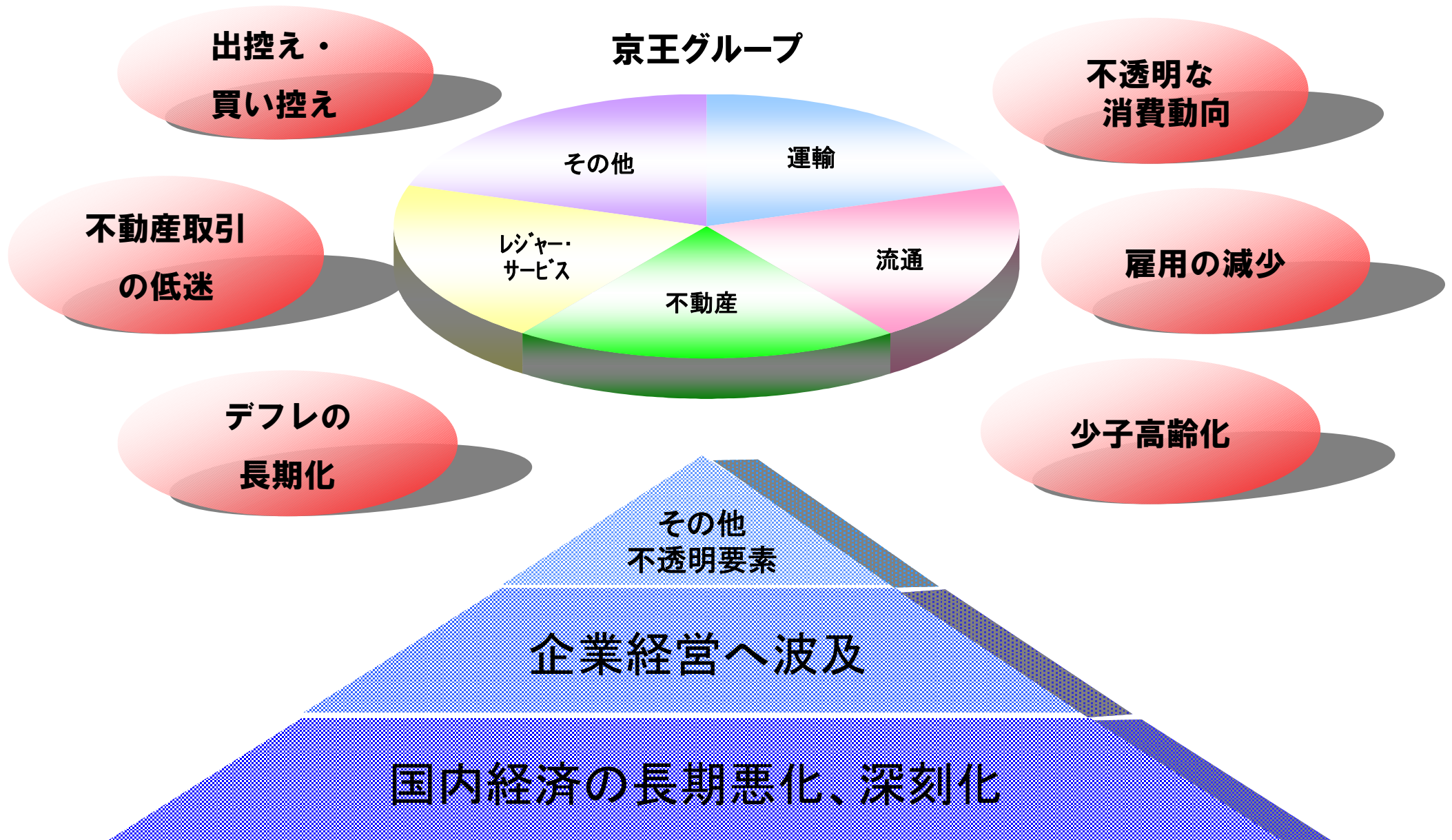

Ⅱ． 京王グループ中期5カ年経営計画 (2010～2014年度) ～転換と強化～

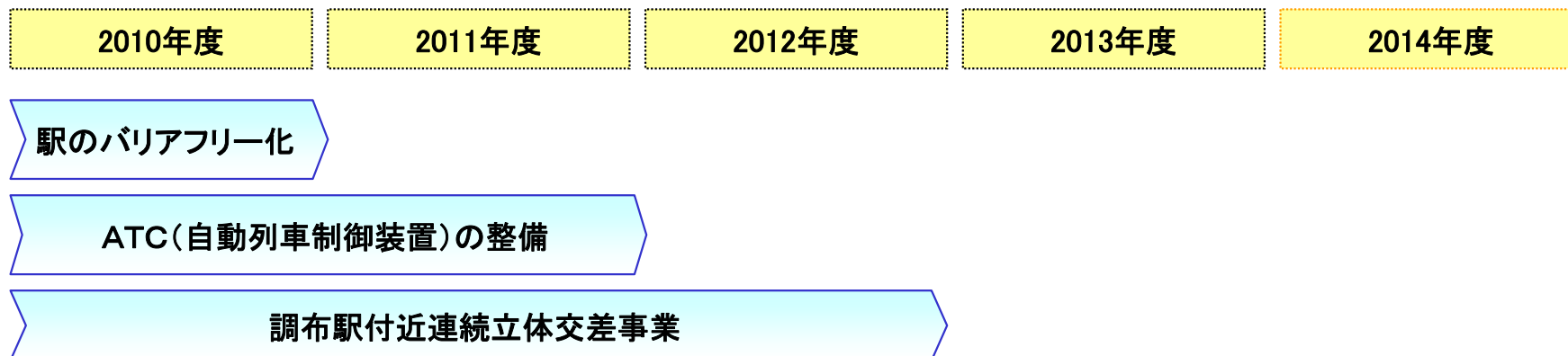
1. 経営環境の現状



2. 基本方針 ① [継続的取組み]

① 公共輸送機関として欠かすことのできない安全性のさらなる向上

< 鉄道の大規模投資のスケジュール (予定) >



橋上駅舎の使用を開始し、バリアフリー化が完了した永福町駅



ATC化が完了した相模原線を走る京王線9000系車両

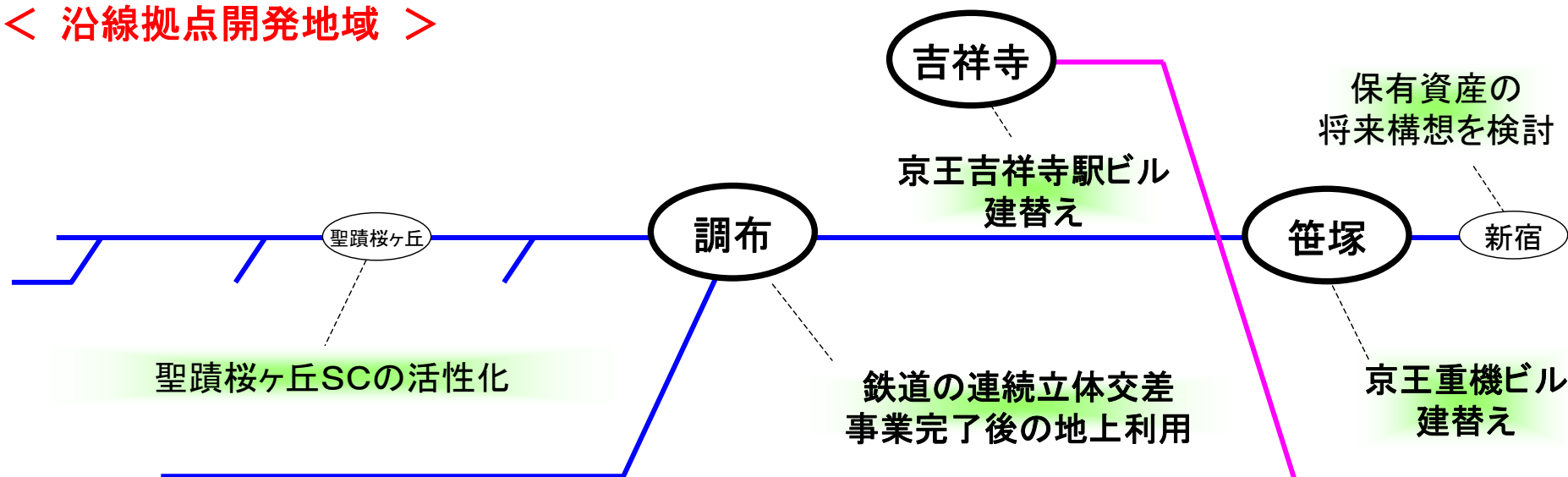


《調布駅付近連続立体交差事業》
国領駅線路下の状況

2. 基本方針 ② 〔継続的取組み〕

② 吉祥寺、調布、笹塚などの拠点開発をはじめとした沿線の活性化の推進

< 沿線拠点開発地域 >



京王吉祥寺駅ビル(完成予想図)

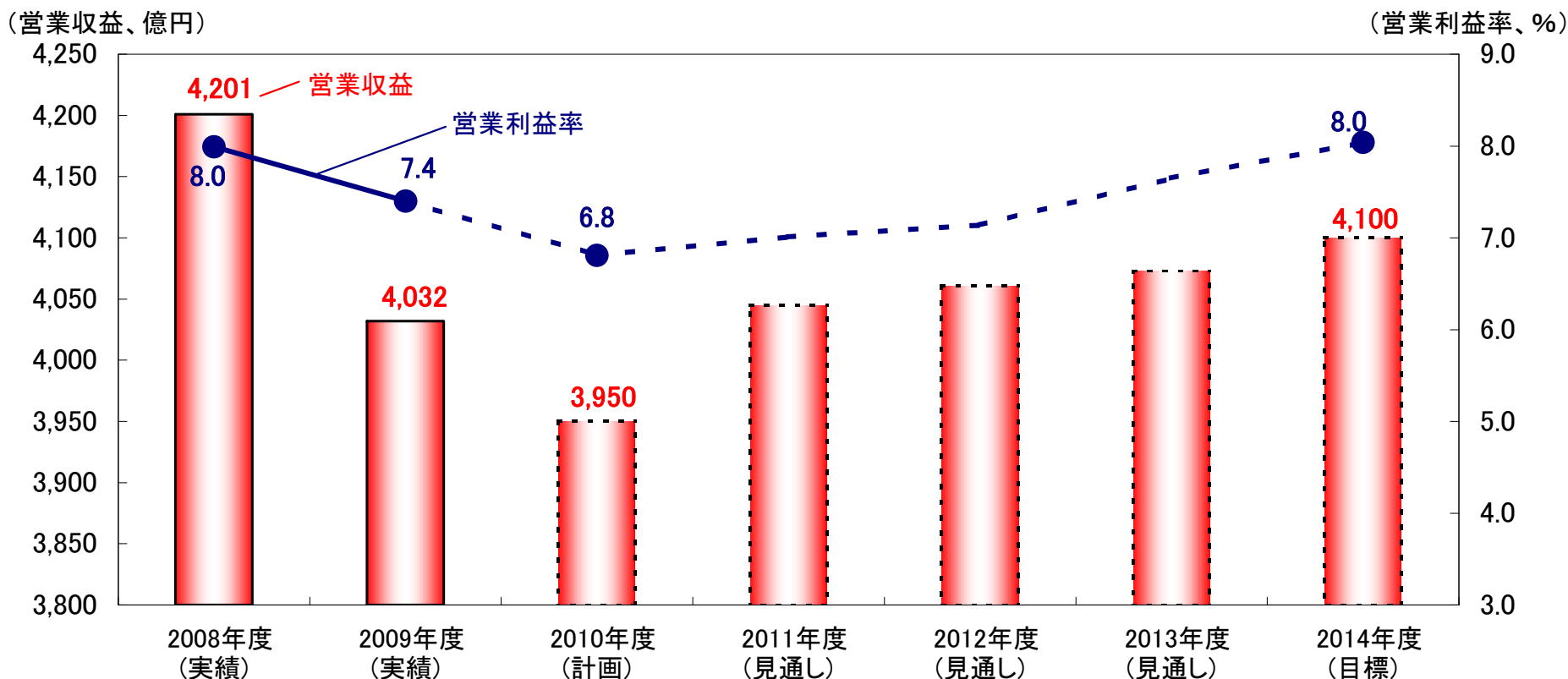


調布地区(現況)

2. 基本方針 ③ [転換と強化]

① コスト構造の転換

< 営業収益、営業利益率の見通し >



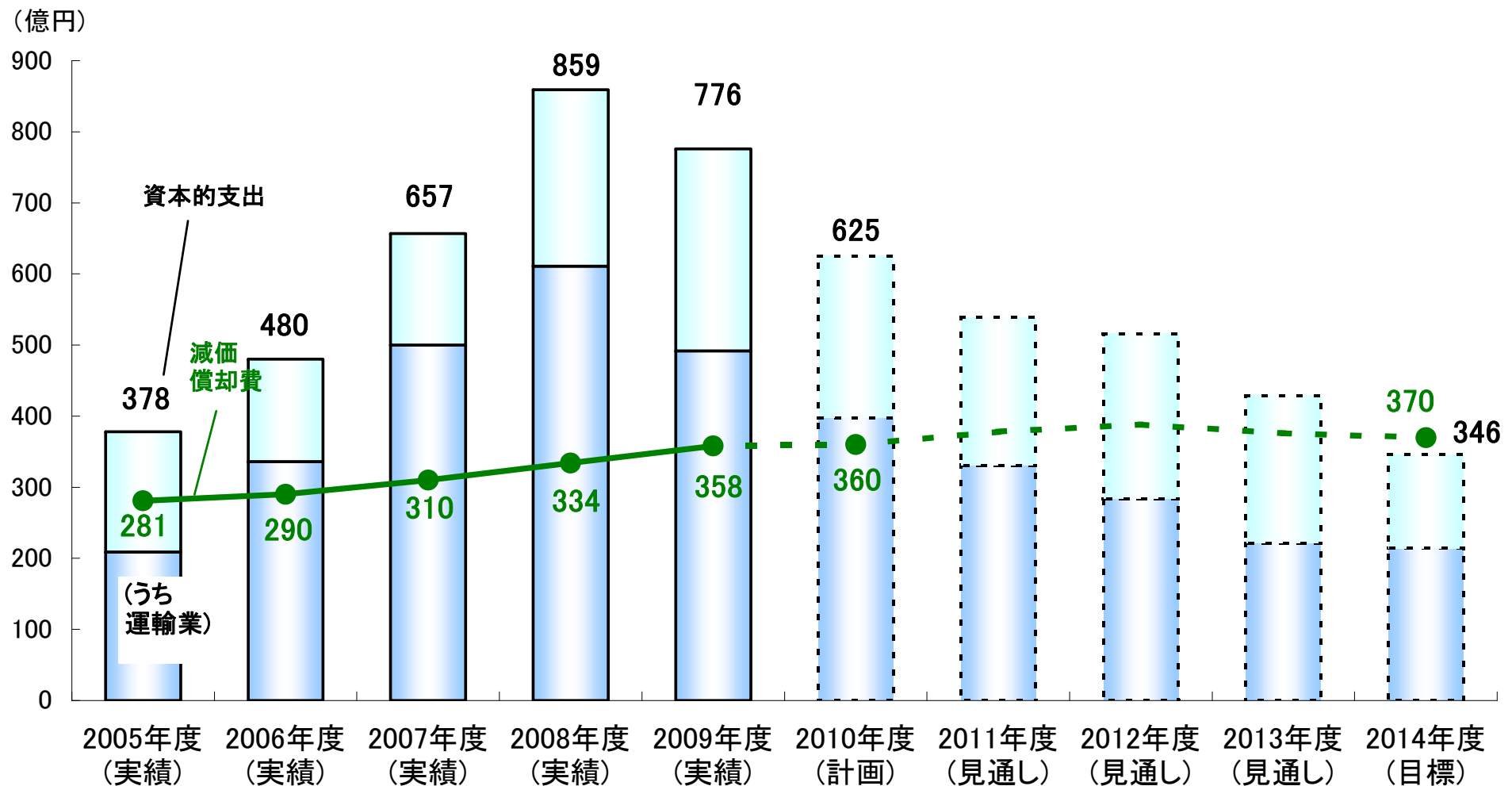
【中期5カ年経営計画の前提条件】

- (鉄道の輸送人員) ・当社沿線市区の将来人口予測は2015年度まで増加基調
・生産年齢人口は2010年度以降減少傾向
- (不動産賃貸収入) ・個別の物件ごとに契約内容や賃料相場を勘案し積み上げ

2. 基本方針 ④ [転換と強化]

② 財務体質の強化

< 資本的支出、減価償却費の見通し >

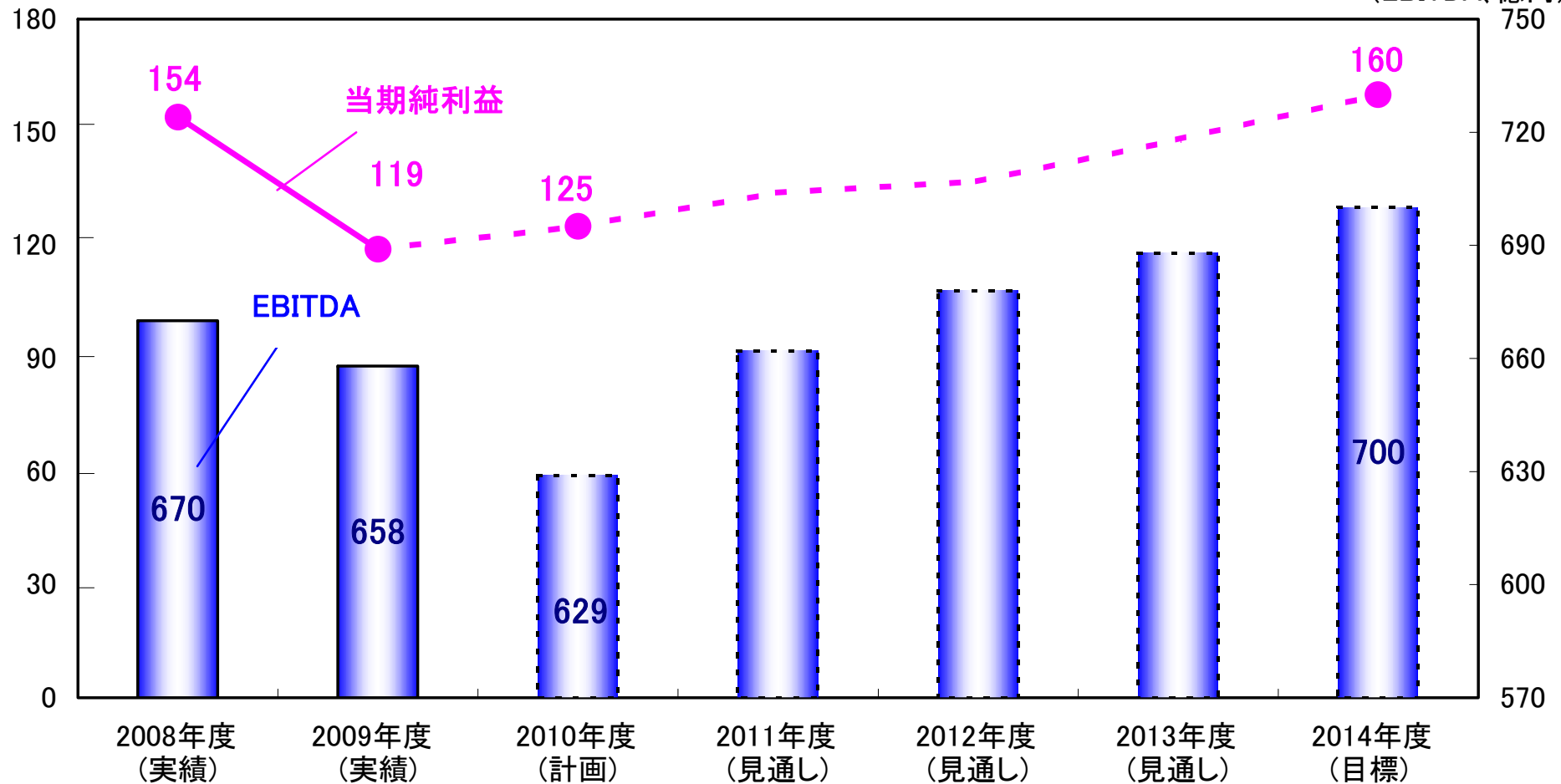


3. 利益水準の回復

< 当期純利益、EBITDAの見通し >

(当期純利益、億円)

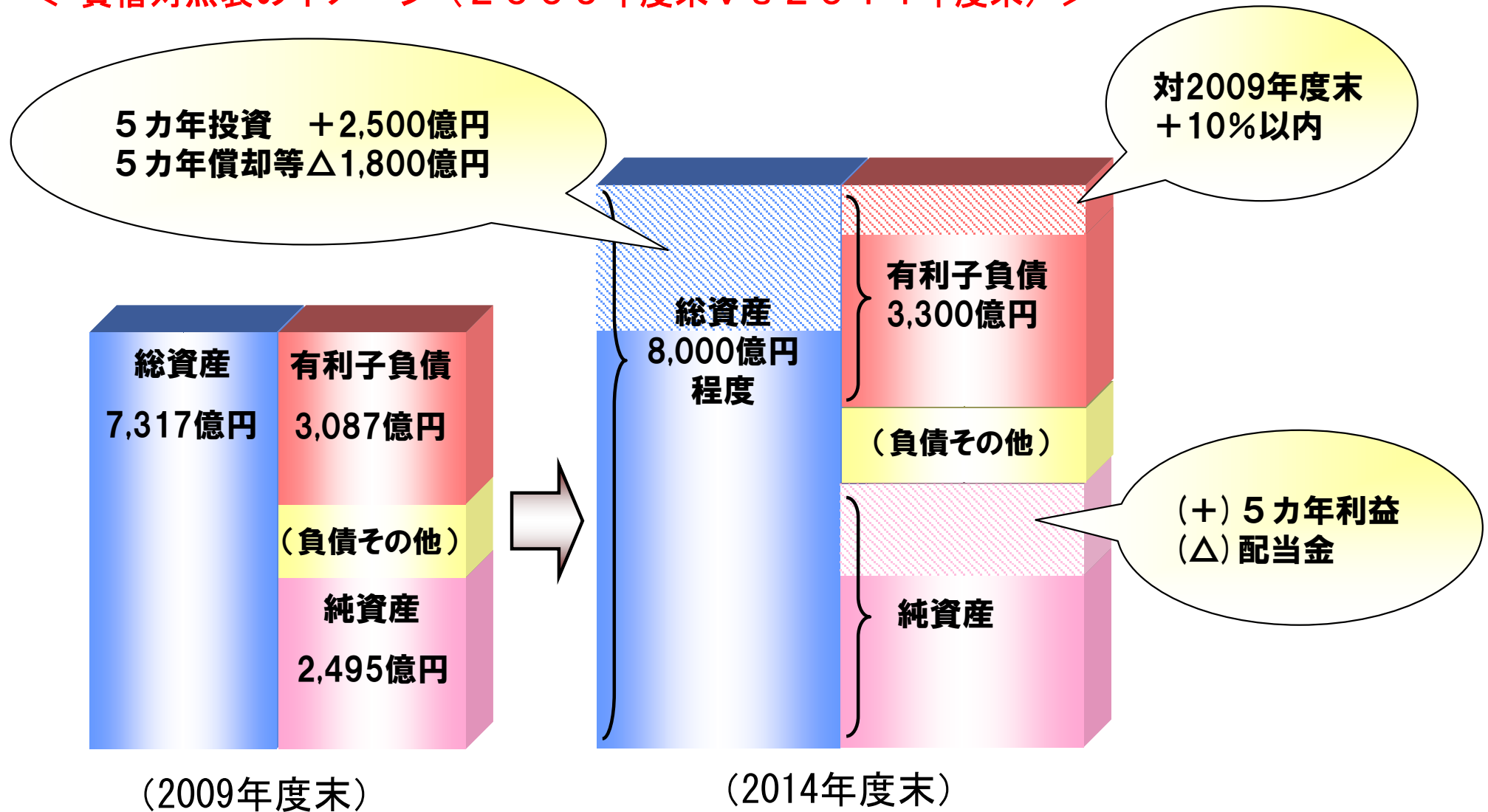
(EBITDA、億円)



(注) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

4. 財務体質の改善

< 貸借対照表のイメージ (2009年度末 vs 2014年度末) >



自己資本比率 40%
D/Eレシオ 1.1倍

5. 経営目標 [2014年度目標]

< 営業収益、当期純利益、EBITDA、有利子負債 >

	2009年度(実績)
営業収益	4,032億円
当期純利益	119億円
EBITDA(注)	658億円
有利子負債	3,087億円



2014年度(目標)	2009年度実績 対 2014年度目標
4,100億円	+68億円
160億円	+41億円
700億円	+42億円
3,300億円	+213億円

(注) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

6. 京王グループ中期5カ年経営計画の概要

< 当5カ年における基本方針 >

< 継続的取組み >

安全性の向上、沿線の活性化

+

< 5カ年重点テーマ >

「転換と強化」

将来にわたり発展・成長する企業

株主還元策

強固な財務体質

利益水準の回復

7. 株主還元策

**連結配当性向30%以上を目標とする
株主還元策を導入**